

「主人公が家庭教師先の教え子である沙帆の部屋に入る」

先生、こんにちは

今日も暑いですね

沙帆の部屋にも、冷房あれば良かったんですが

あ、それよりこれ、見てください

「沙帆は主人公に数学のテストの答案用紙を見せる」

（とても嬉しそうに）

沙帆、数学 100 点でした！

先生が二次方程式、教えてくれたおかげです

（→ここまで）

先生、約束覚えてますか？

100 点とったら、沙帆のお願い 1 つ聞くなって約束です

（安堵したように）

良かった

忘れてたら、絶交でしたよ

（→ここまで）

(恥ずかしげに)

お願いは、その……

沙帆、先生のことが……好きです

だから、先生……沙帆の奴隷になってください！

(→→→まで)

なんでって……そりゃ、恋人も悪くないです

でも男の人って、すぐ浮気するでしょう？

(強気で)

そんなの絶対嫌です

奴隷にすれば、先生はずっと、沙帆のものですから

(→→→まで)

それに先生にとっても、悪い話じゃないと思います

(無声音囁き)

先生、足フェチでしょう？

(→→→まで)

バレてないと思ってました？

沙帆が問題解いてるところを見るふりして、

視線を足下に向けてたの、気づいてましたよ

気になりますか？ 沙帆の靴下

女の子が一日履いた靴下で、ぎゅーって踏まれる妄想、

してるんですか？

奴隷になったら、蒸れた足で可愛がってあげますよ

（←「たっぷり」を強調）

蒸れ蒸れ靴下を、たっぷりクンクンペロペロさせてあげます

もちろん、生足にも奉仕させますね

足の指、ちゅーちゅーしてもらいます

甘やかしすぎるのは良くないですし、ちゃんと調教もしますけど

（独り言、思案しているように）

何がいいかな……

（→ここまで）

やっぱり、沙帆の匂いを覚えてもらいましょう

もちろん、足の匂いです

ちゃんと覚えたか、テストもしますよ

目隠しして靴下を嗅がせるので、

右と左、どっちかを当ててください

(楽しそうに)

正解なら、ご褒美

おちんちん、手でシコシコしてあげます

(→→→→→まで)

(少し冷たい感じで)

外したら、調教のやり直し

お仕置きも兼ねるから、ちょっとハードになりますよ

(→→→→→まで)

大丈夫です

合格すれば、ひどいことはしません

決心つきましたか？

沙帆の奴隷になるなら、跪いて爪先にキスしなさい

（嬉しそうに）

ふふ、良かった

そういう素直なところ、好きですよ♡

（→ここまで）

キスも上手です

いつかこんな日が来ると思って、練習してましたか？

（←「奴隷」は言い淀む感じで）

今から先生は沙帆の奴隷……

いえ、先生は足フェチだから、足奴隷ですね

ご主人様の言うことは、絶対

沙帆に逆らったら、お仕置き

分かりましたか？

では、調教を始めますよ